



いづみ寮が初めて企画した陶芸体験ワークショップ(3面に関連記事)



CONTENTS

- P2** 新理事長・前理事長 ごあいさつ
- P3** 清心中学生がひらたで利用者と交流
- P4-5** 令和4年度事業報告・決算報告
- P6** 祇園地区で春の清掃活動
- P7** 総社でふくのいち

旭川荘 だより

vol.
274

2023.7.1 発行

発行/社会福祉法人 旭川荘
〒703-8555 岡山市北区祇園866
TEL 086-275-0131 FAX 086-275-5640
<https://www.asahigawasou.or.jp>



消火器を放射してオイルパンの火を消火
(6面に関連記事)



社会福祉法人旭川荘は、6月26日の理事会において、同日をもって末光茂が理事長を退任し、副理事長
(旭川荘療育・医療センター院長)の神崎晋が新たに理事長に就任することを決定いたしました。

就任のごあいさつ



新理事長 神崎 晋

本年6月の理事会において、末光茂第3代理事長の後任として、旭川荘理事長を拝命いたしました。私は2019年3月に鳥取大学小児科教授を退職後、ご縁があり同年4月に旭川荘療育・医療センターに入職、2020年から同センター院長(旭川荘副理事長を兼務)を務めております。

社会福祉法人旭川荘は、「敬天愛人」(天を敬い、人を愛する)人間尊重の精神を基本に総合医療福祉施設をめざし、川崎祐宣先生により1956年に設立されました。各界の方々からの支援を受け、先生が「3粒の種を蒔いた」といわれる肢体不自由児施設「旭川療育園」、知的障害児施設「旭川学園」、乳児施設「旭川乳児院」の3つの施設で出発しました。設立から60余年、川崎祐宣初代理事長、第2代江草安彦、第3代末光茂各理事長の御指導のもと、旭川荘はそれぞれの時代の要請にこたえて、障害医療福祉、知的障害福祉、身体障害福祉、高齢者福祉、児童福祉、地域医療、相談支援、研修・研究の8分野の医療福祉サービスを展開しています。

障害者や高齢者、幸薄い小児の「医療福祉」を実践する場として旭川荘を設立された川崎祐宣先生の思いを常に胸に秘めて、この素晴らしい旭川荘を次の世代に確実に伝えていくのが私の使命と思っております。困っている方々が何を旭川荘に求めて、期待しているのかを原点として旭川荘の運営を考えていきたいと存じます。微力ですが頑張りたいと思っておりますので、皆様の応援、叱咤・激励をよろしくお願い申し上げます。

退任のごあいさつ



前理事長 末光 茂

創設者の川崎祐宣初代理事長の「創立の理念」と「医療福祉」に凝縮した高邁な理想。それに共感し、「総合医療福祉施設」と「ノーマライゼーション」を具現化する先導役を、一貫して果たされた江草安彦第2代理事長。お二人の意志と情熱を、次の世代に引き継ぐ「中継ぎ役」として、16年間微力を尽くしてきました。

前半の8年間は、江草安彦名誉理事長のもと、岡山県立総合福祉センターと津島児童学院の移譲、川上町の関連施設整備、西大寺と真庭市そして愛媛での新規事業などに、仁木壯副理事長とともに努めました。

後半の8年間は、創立60周年記念事業や社会福祉法人改革への対応に加え、江草先生がやり残した障害者の芸術・文化・スポーツの振興、中国以外のアジア諸国(ベトナム、ミャンマーなど)との交流、特に「総合研究所」(文部科学省認可の研究機関として)の活性化に傾注しました。

「カレッジ旭川荘」と「ひらたえがお保育園」をインクルーシブな立場から開設し、軌道に乗せることもできました。

これらはひとえに、職員、家族、利用者をはじめ、役員、ボランティア、そして各方面のご理解、ご支援の賜物です。

第4代理事長には、鳥取大学小児科教授として診療、研究、教育に高い実績を挙げ、旭川荘療育・医療センター院長として、地域に開かれた拠点施設としての強化・充実を推進された神崎晋先生にバトンタッチできました。感謝とともに旭川荘のさらなる発展・充実を心から期待します。



清心中学生が4年ぶりにひらた旭川荘訪問 奉仕活動や利用者と交流



清心中学校(倉敷市二子)の2年生が6月9日、ひらた旭川荘を訪れ、各施設で奉仕活動を行ったほか、歌やダンスで利用者と交流しました。

同校では創立者の聖ジュリー・ピアートを記念する「聖ジュリーの日」を設けて奉仕活動などに取り組んでおり、毎年2年生がひらた旭川荘を訪れていましたが、新型コロナウイルスの影響により2020年から3年連続で訪問を見合わせていました。

4年ぶりの訪問となった今回は、生徒82人が来荘。午前中はのぞみ、わかば、かえで寮と、ひらたえがお保育園の4施設に分かれて、屋外清掃や花苗の植栽などの奉仕活動、日中活動の支援として利用者とともに卓球バレーを体験しました。

午後は体育館を会場に交流会が行われ、利用者約60人が参加しました。生徒たちは「サザエさんのエンディングテーマ」や「ソーラン節」「パプリカ」などの曲に合わせて軽快なダンスや歌を披露。さらに「シャカホン」と呼ばれる木製の打楽器を鳴らしながら、参加者全員で「幸せなら手をたたこう」を歌いました。

最後に生徒代表が「ひらた旭川荘での活動を通して、人と人との思いやりの温かさを改めて感じることができた。学んだことを日常生活で生かしていきたい」と挨拶。生徒たちが各家庭から持ち寄ったタオルや文房具などを寄贈していただき、和やかな雰囲気の中、交流会を終えました。



シャカホンをたたいて笑顔で交流



生徒たちの熱いパフォーマンスに利用者も即興のダンスで応える

いづみ寮で陶芸体験ワークショップ 職員有志が器づくりに挑戦

いづみ寮の祇園窯で5月、陶芸体験ワークショップが開催され、旭川荘職員や家族らがろくろや手びねりでオリジナルの器づくりに挑戦しました。

陶芸窯など設備の有効活用と、地域の方にも創作活動の場を提供して交流の機会をつくろうと、本年度初めて企画。今回は職員を中心に希望者を募り、利用者の日中活動を行わない土曜日の3日間(13、20、27日)に実施し、計15人が参加しました。

5月20日午前のワークショップには3人が参加。陶芸作家として活動する、いづみ寮生活支援員・長島慶明さんから「成形→乾燥→素焼き→釉薬をかける→本焼き」といった陶器づくりの工程や成形方法について説明を受けた後、各自作りたい器のイメージを絵に描き、実技に取り組みました。

参加者は紐状にした土を積み上げる手法でカップを作ったり、板状に伸ばした土を丸くカットして皿に仕上げたり、手に伝わる土の感触を確かめながら好みのかたちに成形。電動ろくろで茶碗を作った旭川児童院の竹増千恵子さんは「器の中心がずれないように形を整えるのは難しいが、ろくろを体験でき楽しかった。また機

会があればチャレンジしたい」と話していました。

参加者が作った器は、長島さんが高台などの底面を整え、釉薬を施した後、電気窯で焼成。約3カ月後に参加者に届く予定です。いづみ寮では「今回の経験を踏まえ、秋には地域の方を対象にしたワークショップを企画したい」としています。



長島さん(右)から板状の土を皿に成形する方法について指導を受ける参加者

令和4年度事業報告および決算報告

事業報告(概要)

I 主要事業

1. 法人本部

- 法人の経営組織のガバナンスの強化
 - 評議員会、理事会及び地域運営協議会の適切な運営
 - 業務執行理事体制による法人運営の推進
 - 監査室による内部監査の実施
- 安定した経営基盤の確立、業務の効率化等
 - 「経営企画会議」による経営分析や改善方策の検討・提言
 - 記録業務の効率化等のためのICTの導入促進
 - 「福祉の就職総合フェア」への参加や大学等との関係強化のための職員の出身校への訪問による人材確保

2. 新型コロナウイルス感染症への対応

- 旭川荘対策本部による感染情報の収集・提供、助言・指導
- 旭川荘の対応方針の策定による統一的な感染防止対策の徹底
- 集団感染発生時の他施設からの職員応援体制
- 感染防止対策の徹底による各種行事等の再開

3. 安全・防災

- 減災対策の実施
 - 新型コロナウイルス感染防止に配慮した防災訓練の実施
祇園地区(7月1日、10月20日)、ひらた地区(5月25日、2月22日)、備前支部(6月14日、11月15日)、備中支部(5月19日)、愛媛支部(9月29日、11月12日、1月26日)
 - LPガス非常用発電機の設置(旭川乳児院)
- 福祉避難所(6か所)の受入体制の強化
- 業務継続計画(BCP)の見直し

4. 障害福祉分野

- わかば寮の建替整備工事 1期工事(3月完成)
- 地域生活ホームの増設(7月 たかはし松風寮・10月 わかば寮)
- 引きこもり者の居場所づくりの取組み(たかはし松風寮指定相談支援事業所、せとうち旭川荘、ひらた旭川荘地域活動支援センター)
- 就労支援事業における特色ある製品づくりと販売促進
 - 真庭産ヒノキ使用の透かし彫りコースターの制作(真庭地域センター)
 - 「ふくのいち」に11施設出店(5月11日～6月30日 宮脇書店総社店)、「つながる市」に4施設出店(5月29日 アリオ倉敷)、「岡山駅前よりより市」に吉備ワークホーム出店(6月25日、7月30日 岡山駅前商店街)
 - 専門学校との連携による製品づくりとファッションショーの開催(2月1日 のぞみ寮、吉備ワークホーム)

5. 高齢者福祉分野

- 高齢者の知的障害者の受入れ(旭川敬老園 2人)
- 多職種協働による看取りへの積極的な取組みと家族支援(ひだまり苑 14件)
- 高齢者の摂食・嚥下機能回復のための摂食機能療法の実施(北宇和病院 7,861回)
- LIFE(科学的介護情報システム)の活用によるケアの質の向上への取組み(旭川敬老園、ひだまり苑、結びの杜ホーム、グループホームよしい川)

6. 児童福祉分野

- 児童の心理的ケア及び家族支援の充実(津島児童学院)
- 小規模グループケアによる家庭的養護の推進(旭川乳児院)
- 医療的ケア児の安全な受入れ及び適切な保育の持続のためのガイドラインの策定(ひらたえがお保育園)
- 診断前支援の充実強化(みどり学園・ひよこ教室、わかさ学園いちご・いちご広場)

7. 医療福祉分野

- 医療的ケア児支援センターの運営受託(療育・医療センター 相談237件)
- 在宅障害児・者への訪問診療の充実(療育・医療センター 168件)
- 新型コロナウイルス感染症の検査体制の整備及び医師の指示・助言による個別事案への迅速な対応(療育・医療センター)
- 発達外来の初診待機者を対象とした「ひまわり外来」の実施(療育・医療センター)

8. 地域医療分野

- 地域の生活様式の変化に合わせた在宅医療の推進(川上診療所)
- 地域に密着した歯科診療の充実(川上歯科診療所)
- 慢性心不全外来の充実(南愛媛病院)
- ICTを活用した訪問看護提供体制の充実強化(北宇和病院)

9. 教育・研修、研究分野

- 職員研修の充実
 - 新任職員研修等階層別、職能別、テーマ別研修(※ビデオ研修、Web方式による研修等 10回)
- 喀痰吸引等の医療的ケアを行える介護福祉士・保育士の養成(5人)
- 強度行動障害の支援力向上のための研修(6日 10人)
- 総合研究所の機能強化
 - 高齢知的障害者の認知症に関する研究の継続
 - 「医療的ケア児」の地域におけるインクルーシブな支援体制の構築に関する国際比較研究(橋本財団助成金)
 - 知的障害者による支援者評価に関する研究
 - 第40回旭川荘医療福祉学会のWeb方式による開催(11月24～25日)

10. 国際交流・協力分野

- 上海市の日本人幼稚園2園・小学校1校との発達障害児支援のWebカンファレンス及び基礎講座の実施(10回)
- 日中韓児童友好絵画展に作品の特別展示(8月8～12日 中国文化センター)
- 外国人介護人材の受入れ(ベトナム・ミャンマー・インドネシア 正職員5人、留学生6人)

11. 芸術・スポーツ活動

- 芸術活動の振興
 - 旭川荘アートギャラリーの活動(特別展 4回)
 - 第8回グラチア音楽賞の授賞式・受賞記念コンサートの開催(12月6日)
 - 第6回「きらぼし★アート展」への出展(11月26日～12月4日)
 - 作品の移動展示(みずほ証券、岡山マツダ、トマト銀行等)
- 障害者スポーツの振興
 - 職員と利用児によるティーボール交流会の開催(11月3日)
 - ポッチャ交流大会の開催(12月18日)
 - 卓球バレー交流大会・指導者講習会の開催(9月18日)
 - 全国障害者スポーツ大会への参加(10月29～31日)

12. 地域公益活動

- 中山間地の経済的困窮者や社会的孤立者に対する見守り等の支援(川上診療所 状態悪化時の搬送4件、見守り支援 医師訪問8件、看護師訪問5件、医師及び看護師電話417件)
- 「ふれあい農園」における利用者と地域の児童との交流(祇園地区)
- 「結びの杜サロン」の開催(三世代交流センター 3回)
- 小中学生の「福祉の職場見学・体験ツアー」の受入れ(8月19日 竜ノ口寮・吉備ワークホーム 11人)
- 社会福祉協議会等と連携した地域公益活動の推進(旭川荘真庭地域センター、たかはし松風寮、せとうち旭川荘、いんべ通園センター)

II 内部管理体制

1. 基本方針の制定(平成29年5月25日理事会)

2. 運用状況の概要

経営に関する管理体制、リスク管理に関する体制、コンプライアンスに関する管理体制及び監査環境の整備に努めた。

【資料】旭川荘の現況(令和5年4月1日現在)

1. 施設数及び利用定員

区分	施設数	利用定員(人)
障害福祉分野	61	1,192
障害医療福祉分野	4	543
高齢福祉分野	7	267
児童福祉分野	5	205
地域医療分野	5	150
研究・研修分野	3	—
合計	85	2,357

※ 障害福祉分野37のグループホーム(定員177人)を含む

2. 職員数の状況 2,026人(臨時職員を含む)

決算報告

令和4年度の資金収支及び事業活動計算書は2事業(49拠点)で別表1のとおりです。また、貸借対照表は別表2、財産目録は別表3のとおりです。
 なお、事業活動を科目別にみると別表4に示すグラフのとおりです。

(概要)

別表1

◇令和4年度資金収支及び事業活動計算書総括表(拠点区分別)◇

令和5年3月31日現在 (単位:千円)

会計区分	拠点区分名	資金収支計算書				事業活動計算書				
		収入	支出	当期資金収支差額	当期末支払資金残高	収益	費用	当期活動増減差額	当期末繰越活動増減差額	
社会福祉事業	法人本部	650,557	710,936	△ 60,379	238,521	639,766	567,466	72,300	501,808	
	旭川療育園	415,960	392,151	23,809	238,419	415,959	392,617	23,342	△ 456,103	
	竜ノ口ホセ	506,673	506,032	641	149,745	506,673	491,157	15,516	166,768	
	吉備ワークホーム	166,057	165,366	691	76,887	166,057	172,801	△ 6,744	72,653	
	旭川学園	297,490	297,105	385	38,944	297,490	288,732	8,758	51,073	
	愛育寮	408,351	405,060	3,291	120,389	408,351	412,539	△ 4,188	220,420	
	いづみ寮	567,182	563,916	3,266	173,446	567,152	576,408	△ 9,256	224,018	
	あおぼ	165,177	163,033	2,144	96,827	165,178	162,567	2,611	73,425	
	旭川児童院	4,805,432	4,743,527	61,905	1,346,870	4,805,432	4,747,548	57,884	3,583,383	
	児童院通園センター	106,757	106,757	0	0	106,757	106,757	0	0	
	みどり学園	104,453	103,927	526	78,511	104,453	89,040	15,413	88,411	
	旭川乳児院	229,363	229,238	125	65,135	229,363	222,900	6,463	70,632	
	旭川敬老園	789,956	844,278	△ 54,322	53,971	619,956	690,012	△ 70,056	177,468	
	総合在宅支援センター	65,545	70,031	△ 4,486	24,069	65,545	95,471	△ 29,926	△ 30,685	
	グループホームはなみずき	45,598	44,710	888	14,279	45,598	46,283	△ 685	31,333	
	のぞみ寮	316,060	316,056	4	93,527	316,060	312,082	3,978	117,970	
	わかば寮	827,349	845,673	△ 18,324	91,594	622,891	634,109	△ 11,218	105,967	
	かえで	286,625	283,637	2,988	100,377	286,625	264,738	21,887	124,902	
	わかき学園いちご	86,175	85,705	470	28,412	86,175	76,851	9,324	39,586	
	ひらたえがお保育園	165,169	165,637	△ 468	32,465	165,169	157,625	7,544	83,918	
	いんべ通園センター	130,710	130,164	546	34,960	130,710	128,706	2,004	45,775	
	せとうち旭川荘	118,936	119,934	△ 998	14,188	118,936	119,084	△ 148	16,918	
	津島児童学院	150,154	157,190	△ 7,036	42,178	150,154	143,259	6,895	88,052	
	くわのみどりの家	55,025	38,651	16,374	5,626	55,025	39,216	15,809	4,460	
	三世代交流センター結びの杜	44,364	48,976	△ 4,612	5,762	43,314	49,375	△ 6,061	29,231	
	カレッジ旭川荘	59,333	56,980	2,353	23,791	59,333	56,693	2,640	23,356	
	かわかみ療養園	270,539	270,394	145	138,040	270,539	271,089	△ 550	230,689	
	たかはし松風寮	236,430	231,733	4,697	114,104	236,430	233,220	3,210	114,188	
	松山ワークセンター	130,555	130,743	△ 188	123,912	130,555	133,427	△ 2,872	121,720	
	グループホームやすらぎ荘	41,573	41,798	△ 225	9,812	41,373	41,213	160	8,947	
	真庭地域センター	110,783	115,185	△ 4,402	20,634	110,783	118,150	△ 7,367	55,059	
	南愛媛療育センター	985,325	984,010	1,315	481,248	985,325	946,274	39,051	784,653	
	その他6拠点区分	186,968	186,125	843	71,478	186,968	193,919	△ 6,951	41,922	
	小計(38拠点区分)	13,526,624	13,554,658	△ 28,034	4,148,121	13,140,095	12,981,328	158,767	6,812,187	
	拠点区分間取引消去	596,416	596,416	—	—	623,956	623,956	—	—	
	社会福祉事業合計①	12,930,208	12,958,242	△ 28,034	4,148,121	12,516,139	12,357,372	158,767	6,812,187	
	公益事業	結びの杜ホーム	116,375	117,900	△ 1,525	20,968	113,975	124,853	△ 10,878	△ 47,316
		川上歯診療所	324,672	322,615	2,057	196,814	163,761	322,493	△ 158,732	34,955
		川上歯科診療所	57,756	56,034	1,722	17,242	44,644	56,211	△ 11,567	4,038
		ひだまり苑	358,255	358,247	8	152,645	339,947	358,520	△ 18,573	124,923
		南愛媛病院	323,768	323,719	49	226,436	323,768	305,921	17,847	288,897
		北宇和病院	696,273	696,273	0	△ 3,603	696,273	696,166	107	△ 17,435
		その他5拠点区分	90,975	89,434	1,541	27,774	90,974	90,663	311	△ 4,288
		小計(11拠点区分)	1,968,074	1,964,222	3,852	638,276	1,773,342	1,954,727	△ 181,385	383,774
		拠点区分間取引消去	3,081	3,081	—	—	3,081	3,081	—	—
		公益事業合計②	1,964,993	1,961,141	3,852	638,276	1,770,261	1,951,646	△ 181,385	383,774
	合計(49拠点区分)①+②	14,895,201	14,919,383	△ 24,182	4,786,397	14,286,400	14,309,018	△ 22,618	7,195,961	
	事業区分間取引消去	238,836	238,836	—	—	238,836	238,836	—	—	
	総合計(49拠点区分)	14,656,365	14,680,547	△ 24,182	4,786,397	14,047,564	14,070,182	△ 22,618	7,195,961	

単位未満四捨五入、端数調整せず

別表2 ◇貸借対照表◇

令和5年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	5,647,315	流動負債	1,546,450
現金預金	3,149,131	事業未払金	269,054
事業未収金	2,119,511	1年以内返済予定借入金	294,302
その他の流動資産	378,673	その他の流動負債	983,094
固定資産	15,507,888	固定負債	2,043,656
基本財産	10,920,871	設備資金借入金	1,912,757
土地	206,875	リース債務	111,656
建物	10,629,092	その他の固定負債	19,243
建物権利	84,904	負債の部合計	3,590,106
その他の固定資産	4,587,017	純資産の部	
土地	159,204	基本金	2,582,928
建物	651,722	国庫補助金等特別積立金	5,153,210
構築物	469,358	その他の積立金	2,714,956
構築物	203,292		
器具及び備品	180,546	次期繰越活動増減差額	7,114,003
有形リース資産	2,714,956	(うち当期活動増減差額)	△ 22,618
積立資産	207,939	純資産の部合計	17,565,097
その他の固定資産	—		
資産の部合計	21,155,203	負債及び純資産の部合計	21,155,203

単位未満四捨五入端数調整せず

別表3 ◇財産目録◇

令和5年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
1.流動資産	5,647,315	1.流動負債	1,546,450
2.固定資産	15,507,888	2.固定負債	2,043,656
基本財産	10,920,871		
その他の固定資産	4,587,017		
資産合計	21,155,203	負債合計	3,590,106
		差引純資産	17,565,097

単位未満四捨五入端数調整せず

別表4 ◇事業活動内訳表(科目別)◇

《収益》総額13,684(100%) (単位:百万円)



《費用》総額13,796(100%) (単位:百万円)



春の清掃活動 南RCなど祇園地区で

岡山南ロータリークラブ(RC)の皆さんによる清掃奉仕活動が5月21日、祇園地区で行われました。1996年に始まった活動はコロナ禍により2020年、21年は中止になりましたが、昨年から再開、今年で26回目になります。

同RC会員とご家族、ナカシマプロペラや荒木組、中電工などの会員企業の社員の皆さん約580人と、旭川荘職員や旭川荘厚生専門学院の学生など関係者約170人が参加。昨年に引き続き、できるだけ人が集まらないよう開会式と閉会式を行わない形での実施となりました。

参加者は祇園地区の北から南まで、草刈り機や高所作業車などを使って、用水沿いの除草や樹木の剪定などの作業に取り組み、普段手入れの行き届きにくい場所がすっきりと整えられました。



高所作業車を使って樹木の剪定をする中電工の皆さん



熊手を使って除草作業をするナカシマプロペラの皆さん

新設の中庭でピクニック満喫 南愛媛療育センター

南愛媛療育センターで5月24日、病棟建て替え工事によって整備された中庭を利用して「ピクニック」の行事を行いました。当院のテントに加え、近隣の小学校からもテントをお借りし、参加した13人の利用者の皆さんにはテントの下でお弁当を食べるなど楽しんでいただきました。

当日は、爽やかに晴れ渡り絶好のピクニック日和。お弁当箱の中には、とんかつや煮物、花の形に整えられたゆかりご飯、デザートはいちごスイーツなどが詰められており、お弁当箱という普段とは違う形での食事の提供に、参加された利用者の皆さんのわくわくした表情がとても印象的でした。

食後は、個々に中庭を散策しつつのんびりとした時間を過ごしました。また、初めて中庭の芝生に降りる利用者さんもおられ、芝生の上で初夏の

風を受け、気持ちよさそうに過ごされていました。

今回のピクニックは昨年2月末に中庭が完成してからの初の試みだったため、計画を手探りで進めてきましたが、利用者の皆さんの嬉しそうな表情に接し、私たち職員も共に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

(南愛媛療育センター 田山地孝国)



テントの下での食事風景



中庭の散策。近くには畑もあります

消火器使って実際の消火を体験 祇園地区で訓練

消火器の取り扱いを学ぶ消火訓練が5月25、26日に旭川学園グラウンドで行われ、祇園地区の施設に勤務する職員らが消火器を操作して、オイルパンについた火を消す訓練を体験しました。

訓練は祇園地区防災対策本部が例年この時期に実施。2020年、21年は新型コロナウイルス感染防止のため中止しましたが、昨年から再開していて、今年は2日間で計4回の訓練が行われ、45人が参加しました。

25日にあった初回の訓練では、最初に竹本光信防災顧問が火災発生時の心構えや、消火器の使い方を説明。参加した11人が水の入った練習用の消火器で基本操作を確認しました。

続いて、水と灯油、ガソリンを入れたオイルパンに火



竹本顧問(右手前)から消火器の取り扱いについて説明を受ける参加者

をつけ、室内の火災を再現。音を立てて燃え上がる炎の勢いに押され、一瞬動きが止まる人もいましたが、竹本顧問から「どの場所で火事が起きているか、声を出して周囲に伝えて」「火元の5mぐらい手前から消火器を放射しながら徐々に近づき、完全に消火を」などの指導を受けながら、それぞれ消火器1本を使って火を消し止めていました。

宮脇書店でふくのいち 6月3日に屋外イベントも



旭川荘の施設で作った製品を販売する「ふくのいち」が宮脇書店総社店(総社市井手)で5月16日から6月18日までのおよそ1か月間行われました。

同店でこの販売会を行うのは今回で3回目。吉備ワークホームや真庭地域センターなど11事業所が参加し、ハンドメイド製品や加工品、菓子など約70種類が、書店の担当者によって特設コーナーにおしゃれにディスプレイされました。中でもわかば寮や松山ワークセンターのクッキー、あおばの新聞エコバッグ、望の丘ワークセンターの安眠枕、吉備ワークホームの都道府県をかたどった木製マグネットのガチャなどが好評で、会期中に追加納品しました。

また、ふくのいちに合わせて6月3日に同店前で開催した屋外イベントには、3事業所



さまざまな製品がおしゃれに陳列

とトモニーが出店して、焼きそばやホットドッグ、杏仁豆腐などの食べ物のほか、野菜、花苗を販売。ガチャのカプセルを竿で釣る「ガチャ釣り」は子どもたちの人気を集めました。



屋外イベントでガチャ釣りを楽しむ子どもたち

リレーコラム

私のささやかな楽しみ

先日、友人からの誘いを受けて久しぶりに音楽を聴きに行く機会がありました。ピアノとトロンボーンデュオ。トロンボーンをメインで聴いたのは初めてでしたが、その透き通る音と響き渡る音楽は、澄みきった青空をイメージするような、なんともすがすがしくもカッコ良いもの…聴きながら自分の気持ちがグングンと盛り上がっていくのを感じ取れます。終演後にはCDも購入し、翌日は晴れた空の下でコーヒー…だけではなく、お菓子をバクバクと(笑)楽しみながら聴き惚れていました。

日頃、仕事や家のこと等で慌ただしくする毎日…そして、この数年の感染症への警戒等で、なかなか人が大勢集まる場所へ出かけることや、音楽を聴きに行くことも遠慮がちになる日々であったように思います。今回は小

さな空間ではありましたが、居心地の良い時間を過ごす中で日頃のストレスも一掃し、また新たな気持ちで日々の暮らしに、そして仕事にも向かい合おうという気持ちになりました。また、人の集まる場所は新たな人との出会いの場でもあります。知り合いから新たな情報を受け取ったり、隣りあう人と共感しあったりする場面があると、そこから生まれる縁を感じます。まだしばらくは感染症の心配も続く日々ですが、予防策と上手に付き合いながら楽しくもステキな時間が過ごせるよう、これから広がるつながりにも期待しつつ出かけていきたいな、と思う一日でした。

(広報委員 池田佳代)



旭川荘理事会・評議員会等報告

令和5年度第1回理事会を6月9日、定時評議員会・第2回理事会を同26日、いずれも岡山プラザホテル（岡山市中区浜）で開催しました。

第1回理事会及び定時評議員会では、令和4年度事業報告、令和4年度決算報告、定款の一部変更、理事及び監事の選任など9件の議案が審議され、原案どおり承認されました。

第2回理事会では、理事長の選定、業務執行理事の選定など5件の議案について、理事及び監事全員の同意等により、原案どおり承認されました。

以上、各理事会、評議員会等へ提案しました案件はいずれも原案どおり承認されました。その結果、役員を選任について次の方々が就任されましたのでご報告いたします。

（注）※印は新任者

◎就任

【理事】（14名）

任期：令和5年6月26日から令和7年度定時評議員会終結の時まで

黒住宗晴	佐藤恵美子	古矢博通
秋山哲生	新井禎彦	岡部健一
小幡篤志	神崎 晋	※須江裕紀
末光 茂	菅原英次	高原弘海
村下志保子	義村冷子	

【監事】（3名）

任期：令和5年6月26日から令和7年度定時評議員会終結の時まで

佐藤芳郎	森脇 正	古南篤子
------	------	------

【顧問】（2名）

桐野伸一	瀧井一詞
------	------

◎退任

【理事】（1名）

桐野伸一

【顧問】（1名）

大手悟郎

また、役員体制については次のとおり決まりました。

※理事長	神崎 晋
副理事長	新井禎彦
常務理事	菅原英次
常務理事	高原弘海
常務理事	秋山哲生
※常務理事	須江裕紀

サンエイグループより 車いす3台寄贈

サンエイグループより5月10日、旭川荘へ車いすを3台寄贈していただきました。

この日、岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町）で行われた贈呈式には、末光茂理事長をはじめ、寄贈を受けるかえで寮、カレッジ旭川荘、ひだまり苑の代表者が出席しました。

末光理事長は、サンエイグループの李清広代表取締役専務より車いすを受け取り、「コロナ禍の3年間を経て、ようやくこの場で直接皆様にお礼を申しあげることができる。これまで頂いた車いすはかけがえのない物として使ってきた。今後も温かい目で見えていただければ」とお礼の言葉を述べました。

サンエイグループからの車いす寄贈は今回が16回目。累計台数は48台になります。

同グループは平成18年から、各店舗にプルタブの回収箱を設置。集めたプルタブを車いすに換えて福祉施設に贈る社会貢献活動を続けています。



車いすを受け取る末光理事長（左）と
李代表取締役専務（中央）

旭川荘ごよみ SCHEDULE CALENDAR

7月

- 15日 第1回オープンカレッジ…………… カレッジ旭川荘
- 20日 ひらた旭川荘盆踊り大会 …………… ひらた旭川荘
- 28日 第41回夏まつり旭川荘 …………… 旭川荘
- 30日 夏まつり …………… 南愛媛療育センター
- ☆七夕行事・夏まつり・旅行～各施設

8月

- 4・5日 平川家庭学校 …………… 旭川学園
- 17日 デイキャンプ…………… 津島児童学院
- 26日 第2回オープンカレッジ…………… カレッジ旭川荘
- ☆夏まつり～各施設

編集後記

4月より一読者から旭川荘だよりの製作に携わるようになりました。旭川荘のいろいろな施設や行事の様子、施設で作っている製品などに触れる機会を得て、新しい発見の毎日です。皆さんにもより旭川荘のことを知っていただけるよう情報を発信していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

（広報委員 小椋涼子）